

## くまがわ・明日の川づくり報告会 VOL.3

開催地：球磨村渡地区

平成 19 年 5 月 21 日（月）、球磨村渡地区において、「くまがわ・明日の川づくり報告会」が開催されました。

渡地区多目的集会施設にて開催された同報告会には、約 80 名の方々にお集まり頂き、球磨川水系河川整備基本方針の内容や小委員会等での審議の状況についてご報告いたしました。

質疑の際には、下記のとおりご意見等をいただきました。

参加者数※

村内	71 名
村外	5 名

※参加者数は記名者数

### 住民の方々から頂いた主なご意見・ご質問

#### 【球磨川の治水対策について】

- ・ 上流の市町村に遊水地を造り、しばらくの間洪水を溜めることで、洪水をゆっくりと流すことはできないか。
- ・ 渡地区では昭和 40 年頃から水害が多発するようになったが、上流に堤防を作り、遊水地を無くしてきたからではないか。
- ・ 河川整備方針が示されたが、これからの整備にどのくらいの時間がかかるのか。
- ・ 現在は消防用ポンプを持ち出して対応している状況。内水被害対策を何とか進めてほしい。
- ・ J R 相良橋付近の工事で川幅が十数メートル狭くなった。人吉地区と同じコンクリート製の堤防にしてほしいと要望したが、なぜ土堤となったのか。球磨川も見えなくなってしまった。
- ・ 洪水後、小川に堆積した土砂は県に撤去してもらったが、球磨川合流点付近に堤防の一段目まで溜まっている土砂は撤去してもらえないのか。
- ・ 球磨村にもダム放流にかかる防災警報機を付けて欲しい。他の市町村には全て警報機が付いている。
- ・ 小川について、堤防の高さが上がると聞いているが、鉄橋が上がるとは聞いていない。この地区は鉄橋の箇所から水がくる。
- ・ 洪水を遊水させるのは治水手法の一つだが、渡地区がまさにその遊水地のような状況になってしまっている。内水対策を進めてもらいたい。

#### 【その他】

- ・ 3 月まで実施していた相良橋付近の工事について、工事の青写真ができてから工事の説明に来た。なぜ、事前に説明にこなかったのか。（工事の青写真が出来上がってからでなく、事前に説明にきてほしい）

※ ご発言をそのまま掲載するのではなく、趣旨を変えない程度にまとめさせて頂いています。

※ ご質問への回答については、アンケートで寄せられたご質問への回答と合わせて、後日 HP に掲載させていただきます。

